

ふくどん

福井

福祉情報誌 第84号 2014. 5. 1

編集・発行



社会福祉法人

西原町社会福祉協議会

〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

TEL 945-3651 FAX 946-6777

URL www.nisya.net E-MAIL nisya@nisya.net

「福井」は、町内の福祉に関する情報をひとつにまとめて、福祉団体や施設の紹介をしながら情報提供しています。福祉の情報が井にてんごもい!

小地域福祉活動活性化モデル助成（赤い羽根共同募金配分）事業



小波津団地自治会



平園自治会



西原台団地自治会

支え合おう
地域を見守る
やさしい福祉のみんな

西原町社会福祉協議会
赤い羽根募金配分事業

住民の身近な生活圏域における小地域福祉活動の基盤を整備するとともに、支援を必要とする皆様に対し地域福祉活動の活性化を図る目的で沖縄県社会福祉協議会の助成を受け、西原台団地自治会・平園自治会・小波津団地自治会の3地区をモデル地域として福祉マップを作成し、見守り・友愛訪問活動を展開しております。

目次	小地域福祉活動活性化モデル助成事業・・・1	サポートセンターはばたきだより・・・6
	福祉団体お知らせ・報告・・・2・3	いいあんべー家コーナー・・・7
	平成26年度社協の事業紹介・・・4・5	お知らせ等・・・8

福祉情報紙「福井」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金等によって作成されています。

広げよう地域に根ざした思いやり

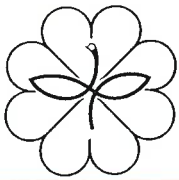
民生委員・児童委員の日 活動強化週間

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。この日から一週間を「活動強化週間」として、全国でさまざまな取り組みが行われます。

民生委員・児童委員は、町の推薦によって厚生労働大臣から委嘱された「福祉・子育てにかかわるボランティア」で、各行政区に1〜5人配置されます。

活動内容は

- ① 地域で悩みや問題を抱えている方がいたら、その人の立場に立って親身にご相談に応じる
 - ② どんな福祉制度や子育て支援サービスがあるか、どうすれば利用できるか、などの情報をご提供する
 - ③ 必要なサービスが受けられるよう、町や関係機関とのパイプ役としてお役に立つなどの活動をしています。そのほかに、
 - ④ 地域での孤立・孤独をなくす
 - ⑤ 児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る
 - ④ 災害時等での要援護者の安否を確認する
- などについても、各区自治会が進めている安全で安心して暮らせる地域づくりに協力しながら取り組んでおります。



このマークは、幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」示す双葉と児童委員の「あ」示す半相のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。



この活動強化週間中に、私たち西原町民生委員児童委員協議会も、もっと地域でお役にたきたいとの思いを込めて、町民の皆様にも民生委員・児童委員の存在をさらに知っていただくための取り組みを行います。

町民の皆様におかれても、この機会に自分の身近に民生委員・児童委員がいて、「地域に根ざした思いやりの心」で働いていることを、思い起こしていただければ幸いです。

交通安全お守りを贈呈

西原町老人クラブ連合会女性部

平成26年4月3日（金）、西原町老人クラブ連合会（屋良朝光会長）の女性部会より、町立4小学校へ交通安全お守りを寄贈しました。地域在住の老人クラブ女性部会員が坂田小学校、西原小学校、西原南小学校、西原東小学校を訪問し、合計約400個の交通安全お守りを手渡しました。このお守りは、新1年生が安全に登下校できるよう願いを込めて女性部の皆さんが一つひとつ手づくりしたものです。



坂田小学校での贈呈式の様子

坂田小学校の呉屋正則校長より「いつも子供たちの交通安全の見守り活動をして頂き感謝しています。新1年生を含め子供たちが事故にあわないように今後もよろしくお願いします。ありがとうございます。」と感謝の言葉を頂きました。

西原町老人クラブ大会の案内

目的：老人クラブは、地域の皆さんや多くの会員とリーダーの手で支えられ継承されてきました。クラブ活動を通じて地域の老人クラブ会員はお互いに健康増進や予防対策に関心を高めることができ、ともにレクリエーションやスポーツを楽しむなかで仲間づくりをし、孤立することなく、地域で基盤をつくりあげてきました。これから一層増加する超高齢社会の状況を考えると高齢者がお互いに支え合い励まし合いながら楽しみを共にし、長寿の喜びを実感できる人間関係を醸成することがますます大切になります。ここで、老クラブ会員の代表者が一堂に会して、これからの老人クラブ活動の進展に期し、この大会を開催します。

スローガン：「創造と連帯の輪を広げて心豊かな21世紀を」

期日：平成26年5月29日（木）
13時受付・13時30分開始

会場：西原町中央公民館ホール

主催：西原町老人クラブ連合会

参加：老人クラブ会員・各団体



キャロットアイランド（津堅島）及び地域支援ホームいこいの家視察旅行記

第一民生委員・児童委員協議会 障害児（者）部会 平成25年度活動報告

いよいよ3月8日の津堅島への視察・研修が、やって来て、前の晩は眠れなかったという者もいた程です。当日、朝9時に西原町翁長区を乗用車2台に6名が分乗し出発・・・分乗したのは淋しかったけど・・・そして、平敷屋朝敏が1700年に首里の金城村で生誕し、若い頃は王妃が日参し、絹の上下衣を贈ったと言われる程の今で言うイケメンであつた。それが元で金城村を追われた。その時、短編小説「若草物語」と「苔の下」を創作している。そして、1727年頃（27歳）平敷屋村に住むことになり、その時、随筆「貧家記」を書かれました。

翌年（1728年）、首里に迎えられ書記官を務めた。今度は、1733年頃、落書き事件を起こし、その罪で1734年安謝港で処刑された。そして、その長男は多良間島へ、次男は与那国島へ、三男は多良間島近くの水納島へ流刑され、朝敏の遺骨は多良間島の墓に納骨された。なお、朝敏は和文学者で、組踊りの「手水の縁」を創作していることなどを事前学習により基礎知識を持って、最初の目的地である平敷屋 朝敏の若い頃過ごしたうるま市勝連平敷屋の記念碑・タキノを見学し、朝敏の人となりにも振れその偉大さなどを勉強した。そして、平敷屋漁港に到着し、11時発のフェリーに乗り30分の船旅となる。津堅島に到着すると、神谷旅館の方でフェリーの船長でもある方（神谷様）に、出迎えられ津堅いこいの家に案内される。車イスでデイサービスを受ける13名の皆様と触れあい、ユンタクして楽しいひとときを過ごして、ニンジン畑の視察へと向かう。ニンジン畑は、間引きが行われたりして、3本立ちとか6本立ちとかで美しく手入れされていた。なる程甘くて美味しい天下一品のニンジンができるのだなと思いました。その後、神谷旅館で魚定食の美味しく盛りだくさんの昼食にありつき、暫くすると、かの有名な神谷幸一 一族による三線の民謡ライブが始まり笑いの絶えない、楽しいひとときを過ごしました。

ライブが終わるとキャロットアイランドの展望台へ、360度パノラマから沖縄本島を望む。晴れた日は、遠く中城方面も望めるとのこと。そして、ホートウガへ行き、子沢山を祈っているのかと思うと、孫に恵まれますようにとの祈りだとのこと。午後2時45分に津堅港に着き、午後3時発のフェリーに乗船し、ライブの余韻を持ち、また、きつとを誓い船出となる。平敷屋漁港に到着して素晴らしい、甘くて美味しい、安価で量沢山のニンジンの土産を持ち帰り家路についた。ああ・楽しい・楽しい・楽しい・部会の研修の旅でした。



おきなわを学ぶ ―社会見学開催―

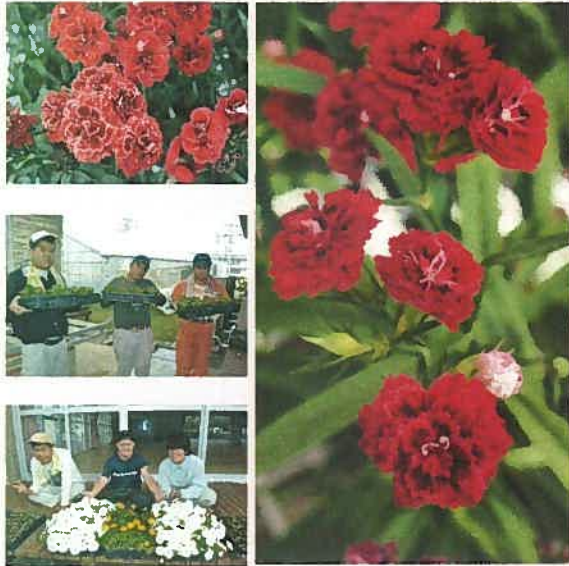
西原町身体障害者協会視覚部

西原町身体障害者協会視覚部（小波津正芳部長）は、3月21日に25年度最後の事業として忠孝酒造と不屈館を社会見学しました。

忠孝酒造株式会社は、豊見城市宇伊良波にあり、沖縄一小さな泡盛工場と言われ、酒造アートギャラリーや古酒預かりシステム、各種泡盛の試飲コーナーなどがあり、木造古酒蔵は木造建築としては首里城に次ぐスケールで一升瓶換算で2万5千本貯蔵のタンクが18本、合計45万本の古酒その他ありで忠孝酒造にとつて自慢の施設だと言ふことで興味深かったです。

そして、午後からは「不屈館」を訪れたが不屈館とは沖縄の祖国復帰と平和な社会の実現を目指して命がけで闘った瀬長亀次郎氏が残した膨大な資料中心に、沖縄の民衆の闘いを後世に伝えようと設立された資料館で沖縄の戦後史、特に米軍統治下の民衆の歩みが学べる場所となっている。いずれとも今回の社会見学は沖縄に深く関わりのあることゆえにとても参考になる社会見学でした。





おすすめのダイアンサス・ダイナスティと花班

はばたき だより

母の日にお花を プレゼントしませんか

八重咲きダイアンサス・ダイナスティ（ローズ）は、背丈があるので、切り花としても楽しめる新しいナデシコで、鮮やかな花色が人気です。
また、他にも色とりどりの花苗、取り揃えております。日頃の感謝の気持ちをばたきの商品で伝えてみませんか？お気軽にお越しください！

○名称
社会福祉法人西原町社会福祉協議会
サポートセンターはばたき

○営業日
毎週月曜日～金曜日
(土・日・祝日は休み)

○開所時間
8:30～17:15

○利用提供時間
9:00～16:00

〒903-0111
西原町字与那城135
(社会福祉センター隣)
(電話) 945-3651
(FAX) 946-6777

はばたきお米価格表

銘柄	年産	1kg	2kg	3kg	4kg	5kg
1 新潟産こしひかり	25	¥480	¥960	¥1440	¥1920	¥2400
2 熊本産こしひかり (特別栽培米)	25	¥430	¥860	¥1290	¥1720	¥2150
3 山口産こしひかり	25	¥410	¥820	¥1230	¥1640	¥2050
4 北海道産ななつぼし	25	¥400	¥800	¥1200	¥1600	¥2000
5 鹿児島産ヒノヒカリ	25	¥390	¥790	¥1180	¥1580	¥1970

※化粧箱・クラフト袋代は含まれておりません。



つきたての自家精米
西原町内無料で配達します

さわやかな風が薫るよい季節となってきました(*_*)(*_*). いつもサポートセンターはばたき商品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
精米班一同、真心をこめ(米)ご注文お待ちしておりますのでご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

はばたき専用電話のお知らせ

お米の注文、小倉パイの注文、お花の注文などはこちらの番号にお電話ください！

TEL:070-5274-1839

(はばたき直通)

土日祝日を除く 8:30~17:15の間はつながっております。
お気軽にお電話ください。



大切な材料を頂きました



できあがったスイーツ

詳しくはサポートセンターはばたきの「はばたくブログ」をcheck!!

<http://habataki.ti-da.net/>

いつもありがとうございます
お菓子用の小麦粉をいただきました

新川千代子さんより、サポートセンターはばたきへ小麦粉10キロの寄贈がありました。この小麦粉を使ってスイーツ班が小倉パイやスコッキーなどのお菓子作りをしていきたいと思っております。いつも温かい贈り物をありがとうございます。

いいあんべー家 だより

西原町では平成15年より介護予防を目的に、40歳以上の町民の方々が利用できる施設を設置し、マッサージ器具の利用や体操教室・中央講座を開催しております。

また、サークル活動や地域ミニデイサービス事業(いいあんべー共生事業)の支援もしております。

名称：社会福祉法人西原町社会福祉協議会
(介護予防拠点施設いいあんべー家)

開館日：毎週月曜日～土曜日

※日・祝日・年末年始は休み

時間：9時～12時・13時～19時

※お昼(正午～1時)閉館

対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方

利用料：100円(3器目)

※1日2回まで受け付け可能

※利用時に介助が必要な方は、必ず保護者同席し、対応をお願いします。



〒903-0111 西原町字与那城135番地
(中央公民館隣)

電話／098-946-1734

FAX／098-946-1736

訓練室 紹介

マッサージ器具や運動など、ご利用できます。



ヘルストロン
(血行促進・自然治癒力アップ・新陳代謝アップ等の効果が期待できます)
※ペースメーカー導入の方は禁止。



ウォーターベッド型マッサージ器
(水圧により全身のマッサージを行い血流を良くすることで、疲労回復に期待できます)
※骨粗鬆症の方は注意。



イス型マッサージ器
(ローラーと空気圧によりマッサージを行い血流を良くすることで、疲労回復に期待できます)
※骨粗鬆症の方は注意。



ベッド型マッサージ器
(ローラーの動きにより全身のマッサージを行い血流を良くすることで、疲労回復に期待できます)
※骨粗鬆症の方は注意。



リカレントレッグプレス
(下半身の筋力を鍛え、転等予防に期待できます)
※膝・腰等に疾患のある方、運動制限のある方は注意。



ストレッチ・運動コーナー
(マットやイス等で行える運動やストレッチを行います)
※膝・腰等に疾患のある方、運動制限のある方は注意。

Let's 生き生きライフ♪

がんじゅう教室へのご案内

内容：①家庭でも出来る運動や体操(介護予防)

②歯科衛生(お口の健康について)

③栄養(バランスの取れた食事の方法)

④認知症予防(豊かで楽しい人生を)

などに関する実技や講話を実施します。

教室期間：平成26年5月8日～8月27日

毎週水曜日 全14回

教室時間：午後2時～4時(2時間)

受講料：無料

送迎制度：ご自身で運転ができない方のみ送迎あり

場所：介護予防拠点施設西原町いいあんべー家

定員：20名以内

対象者：①町内に在住する65歳以上の方

(要支援と要介護認定の方は参加できません)

②運動制限の無い方

③がんじゅう教室へ初めて参加する方(優先)

募集期間：平成26年5月1日～5月21日 午後7時まで

※日曜・祝日除く

申込方法：いいあんべー家窓口にて申請書などの記入

※手続きの際は、印鑑をお持ち下さい。

※窓口での申し込みになります。

お問合せ：電話／098-946-1734

担当/國仲



平成26年度西原町手話奉仕員養成講座募集受講生募集

1 目的

聴覚に障害を持つ方の生活及関連する福祉制度等についての理解を深め、日常生活に必要な手話表現技術を習得し、西原町内における聴覚障害者のコミュニケーションの確保のための手話奉仕員の養成を目的としています。

2. 期間

平成26年6月5日(木)～平成27年3月5日(木)

※基礎編85時間

3日時

毎週木曜日(午後2時～4時)

※現場実習などでは時間の変更があります

4場所

西原町社会福祉センター(研修室)

5対象

①西原町民であり、西原町社会福祉協議会手話奉仕員養成講座の入門編を修了した方、また同等の知識のある方で、1年間継続して受講が可能な方。

②西原町内の職場に務めている方で入門編を修了した方で、また同等の知識のある方で1年間継続して受講が可能な方。

※①、②の条件を満たしている方で講座修了後に西原町の手話奉仕員として活動できるものは受講できるものとします。

※手話の技術習得にむけて西原町で活動されている手話サークルへの入会をお願いします。

6募集人数

定員20名(定員に達し次第締め切ります)

7募集締切

平成26年5月1日(木)～平成26年5月23日(金)まで

8受講料

無料(但し、テキスト代は負担になります)

9申込先

西原町社会福祉協議会(担当 山田)

電話945-3651 FAX946-6777

※講座内容の都合上、多少の日程変更の場合がありますのでご了承下さい。



お詫びと訂正

共同募金だより「にふえーでーびる」にて企業名の誤掲載がありましたのでお詫びし訂正します。

○事業所名訂正

- ・(有)あづま冷凍機
- ・ゼネラル電機
- ・沖縄日野出(株)

今後の福祉関連予定

- 4/24(木)～5/12(月) 手作り鯉のぼり掲揚(社会福祉センター周辺)
- 5/7(水) 14時 町民生委員児童委員協議会総会(いいあんべ家)
- 5/20(火) 15時 町福祉教育連絡会(社会福祉センター)
- 5/24(土) 19時 町しょうがいじ者父母の会総会(社会福祉センター)
- 5/29(木) 13時 町老人クラブ大会(中央公民館)

御芳志

西原町社会福祉協議会へ御芳志がございましたので、紙面にて紹介し、深謝申し上げます。

◆一般寄付◆

- ・中央公民館ストリートダンスサークル様よりチャリティー収益金として20,000円

◆香典返し◆

- ・掛保久、大城米子(故夫俊夫)様より30,000円
- ・上原、石原春子(故夫昌一)様より30,000円

◆お元気ですか事業へ物品・野菜寄贈◆

- ・小波津盛光様、石原米子様、玉那覇香代子様農業生産法人(株)ちゃーびら様

